

こんにちは。

帰国までついに残り一か月を残すところとなりました。一か月は恐らくあっという間に過ぎ去ってしまうので、一日一日を大事に過ごしていきたいと気を引き締めるばかりです。

春も半ばの最近は天候の移り変わりが激しく、雨が降ってジメジメした日があるかと思えば次の日は30°C近くまで上がって暖かい日になったり、また次の日は10°C近くまで冷え込み冬のように寒くなったりします。またサマータイムに入ったこともあり日が落ちるのがかなり遅く、夕食をとる7時8時ごろになってもまだ外が明るく不思議な感じがします。オーストラリアでも三寒四温を感じる毎日ですが、南半球独特の季節感を感じることができ嬉しく思います。

10月前半にあったスクールホリデーではゼミナール研究や学校の課題で忙しかったものの、友達と遊びに行ったりホストペアレントの友人が経営している農場に行ってオーストラリアの自然を楽しんだりしました。写真1はその農場の麦畑で午後7時半ごろに夕日を撮ったものです。アデレードに留学している高校生を主な対象として開催されたクイズナイトに参加した際には、一緒に参加した他の次世代生やその友達と一緒に1位をとることができました。賞品としてアデレード動物園のフリーチケットを獲得したので、行くのを楽しみにしています。

夏の色が濃くなってきた最近、ホストペアレントが家にあるプールの掃除と準備を始めました。驚いたのはホストマザーが「あとでプールにヒーターつけるから泳ぐときには暖かくなってるよ」と言ったことで、暑い気温のもと冷水の中で泳ぐのだろうと思っていた私にはとても意外でした。たしかに以前ホストペアレントと屋外の市民プールに泳ぎに行った時もプールの水は温められており快適でしたが、個人所有のプールでもやるとは思っていませんでした。オーストラリアの夏は40度を超えることもあるそうなので、プールの水は温めてもなお気持ちいい冷たさなのかもしれないと思いました。

一か月後には白鷗に復学するので完全に日本でのあれこれを忘れられるわけではありませんが、留学が終わるまではここでの生活を思いっきり楽しもうと思います。

白鷗高校 14期生 次世代リーダー10期生 K・M



写真1